

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

社是・長期構想

独自の製品を供給して文化の発展に貢献し、ムラタのイノベーションで社会価値と経済価値の好循環を生み出し、豊かな社会の実現に貢献していく

売上収益
2,000,000百万円

営業利益率
20%以上

ROIC(税引前)
20%以上

2 中長期の経営戦略

1. 基盤事業の深化とビジネスモデルの進化
3層ポートフォリオで5つの事業領域（通信をエッジデバイスとITインフラに分け直し）を重要な機会として価値創出
2. 社会価値と経済価値の好循環経営
社会課題を起点とした重点課題（マテリアリティ）を定め、ステークホルダーに信頼され続けられる存在を目指す
3. 自律分散型の組織運営の実践
規模拡大の中でも社員一人ひとりが社是を実践し、価値提供と成長を続ける組織への変革
4. 仮説思考による変化対応型経営
将来起こり得ることに仮説を立てて備え、柔軟に軌道修正できる事業経営を実践

3 対処すべき課題

① 経営変革の推進

- ・サステナビリティ投資促進制度とICP制度の導入
- ・統合型再エネ制御ソリューション『efinnos』の展開推進
- ・次世代デジタルプラットフォーム構築とDX人材育成

② ポートフォリオ経営の高度化

- ・中国・タイ・ベトナムでの新生産棟建設、インド工場準備
- ・世界最小016008Mサイズの積層セラミックコンデンサ開発
- ・Resonant社XBAR技術開発推進、電池事業黒字化

③ 中期目標の未達要因と改善

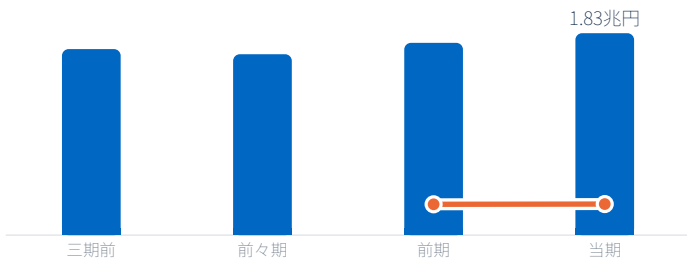
- ・民生市場の在庫調整長期化で部品需要が想定下回る
- ・工場操業度低下と低収益事業の改善遅れが営業利益率圧迫
- ・従業員エンゲージメント67%、経営方針の浸透強化が課題

面接で使えるポイント

- ・Vision2030で『社会価値と経済価値の好循環』を掲げ、CSとESを原動力に豊かな社会実現を目指す
- ・エレクトロニクス産業のイノベーター『Innovator in Electronics』として…
- ・DX推進で人・組織を結び、仮説思考による変化対応と自律分散型組織実現で次世代競争力を構築

証券コード 6981

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高

1.83兆円

営業利益率

15.4%

財務健康度

82点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 69.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収

838万円

電気機器内 48位/225社

平均年齢

40.5歳

電気機器内 193位/225社

平均勤続

14.4年

電気機器内 147位/225社

女性管理職

4.4%

電気機器内 113位/182社

男性育休

87.0%

電気機器内 68位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 株式会社村田製作所様の AWS 生成 AI 活用事例: 3

